

幕別町のすがた

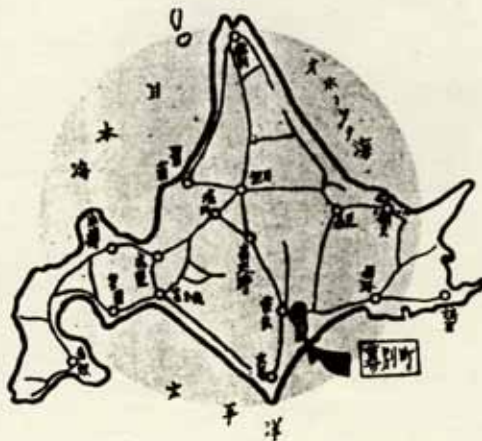
町章

昭和36年12月24日に定められたもの。
幕は逆三角形を、別は円を形どっているが、幕は末広がり伸びゆく幕別を、別は町民の和を礎に発展していく町であることを表わしたものの。
図案考案者は堂畑尚一氏。



幕別町長 大石忠夫

位置図



位置

幕別町は十勝国の中央部よりやや南部にあり、北および北東は十勝川の流れを境として音更町・池田町に、東は豊頃町、西は帯広市、南は忠類村と更別村に接している。

極東	東経	143° 25'
極西	東経	143° 03'
極南	北緯	42° 34'
極北	北緯	42° 57'

面積広さ

面積	338.68 ㎢
東西	16.00 ㎢
南北	36.00 ㎢

地勢

幕別町を含めた十勝の地勢は、中央を流れる十勝川に向かって船底形をなして低下し、全体として新第三紀層からなる台地性丘陵地と沖積層からなる広漠たる平野または平原の連続が主体となっている。

この十勝平野は東北西の3面を山脈で囲まれ、南西は太平洋にのぞんでいる。3面を山脈で囲まれた十勝の冬は寒く夏は高温となり、このバランスが崩れたとき、農作物は大きな被害をうけるのを例としている。

河川

幕別町の北辺を十勝川、西に札内川、中央には南北に狼別川、途別川が、このほか名もない無数の流れが各所に走り、沼澤の土地を、このうえもなく肥沃なものにしている。